

令和6年9月 報道機関との定例懇談会 要旨

1 日 時 令和6年9月2日(月)13:15~13:45

2 会 場 市長応接室

3 参加者 報道機関7社、市側

4 懇談の概要

(1) 情報提供項目

減塩フェスタ in 久慈、避難所運営デジタル化実証実験及びクライペダ市姉妹都市締結35周年記念事業など各種イベントを市長から6件お知らせした。

(2) 記者との質疑応答

避難所運営デジタル化実証実験について

記者 久慈市で実施する理由と、その中で宇部町の自主防災組織を選定した経緯と理由についてお聞きしたい。

市 県が主催する本事業は、今年度初めて実施されるもので、本市と遠野市が実施場所として選ばれた。市民の皆様に参加していただき、避難所の効率化を図りたいという要望が県からあり、避難場所の広さや収容人数が十分であること、地元の自主防災会の協力を得られることなどを総合的に判断し、宇部市民センターでの実施を決定した。当日は、地域の自主防災会から30人程度の参加をいただき、実施する予定である。

記者 どのようなシステムで、当日はどのような流れで実証するのかお聞きしたい。

市 (株)Bot Express社が開発したシステムを用いて、避難所の入退室管理の効率化について実証する。県の公式LINEアカウントに登録のうえ、QRコードを読み取ることで、入退室の記録を自動で行うものである。実験では、紙による受付と、システムによる受付を比較し、効率性や利便性を検証する。このシステムの特長は、避難所での入退室管理だけでなく、避難者からの要望や質問、体調管理など、LINEを通じて受け付けることができる点である。

9月1日(日)の津波避難訓練について

記者 良かった点、改善が必要な点をお聞きしたい。

市長 台風の影響を心配したが、幸い天候に恵まれた。自主防災組織の結成率も向上しており、訓練前には町内会にも参加を呼びかけたため、昨年11月の訓練より参加者が増えると予想していた。参加者目標は3,500人としていたが、残念ながら昨年よりも少ない結果となってしまった。原因については、今後分析が必要。

当日は、久慈東高校(避難所)に出席した。避難リュックを背負って避難された方や、子どもを連れてきた方、ペット(犬)を連れてきた参加された方など、より実践的な避難が行われた点は良かったと感じている。参加いただいた1,669人の方には改めて感謝申し上げたい。

避難意識が低下しているとは思わないが、参加者を確保することの難しさを改めて感じた。次回につなげるため、自主防災組織からの意見や感想を聞き原因分析を進める必

要がある。今までは徒歩での避難訓練を行ってきたが、今後は車での避難方法についても検討が必要。

市 昨年11月の実施に比べ暖かい時期で、9月1日の防災の日に合わせて実施するため、参加者は増加すると見込んでいた。参加者が昨年より374人減少したことは想定外であった。対応した職員や自主防災組織、消防団、町内会などから聞き取りを行い、今後の改善につなげたい。

記者 事前周知について、今回の訓練と昨年11月やそれ以前の訓練と比較して、内容や頻度の違いがあったかお聞きしたい。

市 特に大きな違いはないが、昨年は津波避難計画の改定に伴い、全地域で説明会を行った。また昨年は、避難計画改定後初めての避難訓練で、新たに設けた津波避難目標地点を目指した避難訓練を行ったため、参加者が多かったのかもしれない。

津波避難目標地点には、看板が設置されたので、市民の皆さんが日常的に目にする機会が増えている。継続的に情報発信を行っていくことが重要。参加の有無や、その理由、津波避難目標地点の認知度、日々の防災に対する関心や危機感などを測るため、アンケート実施も検討したい。

記者 津波発生時の車避難について、検討状況や検討内容をお聞きしたい。

市 「実際の避難の際は車を使うだろう」という声が年々高まっている。自主防災組織の方々と話をしても、この話題は避けられない重要な問題だと思っている。宮古や釜石では、車を使った避難訓練や、ルール作りに取り組んでいる報道を目にした。今年度は、こうした先進地を視察のうえ、どのように取り組んでいくか検討し、自主防災組織と話し合いを進めたい。

市長 まずは先進地を視察し、学んできた内容を基に一定のルールづくりを検討していきたい。ただし、道路の整備状況や近くに駐車スペースがあるかどうか、車がないと避難できない方がどれくらいいるのかなど、地域によって状況が異なる。実情に配慮した避難方法も検討する必要がある。また、ルールを作ったとしても、一方通行の予定だった道路に車が逆方向から入ってくるなど、イレギュラーなケースも想定される。緊急時の難しい問題であるが、自主防災組織や町内会と共に議論を重ねながら、最適な対策を出していきたい。

さらに、高齢者施設や事業所、ショッピングセンターなどの避難体制をどのように構築するかも重要な課題。高齢者施設で夜間に避難が必要な場合、職員がどれくらいいるのかなど、避難体制を整えていく必要があり、避難訓練の取り組みを広げていくことが重要。

以上

報道機関との定例懇談会 提供資料

日時：令和6年9月2日(月) 13:15～

場所：市長応接室

番号	資料名等	担当課	備考
1	主要行事予定	各課共通	
2	第2回塩かげんもあまちゃん♪減塩フェスタ in 久慈	保健推進課	
3	避難所運営デジタル化実証実験	防災危機管理課	
4	クライペダ市・久慈市姉妹都市締結35周年記念事業	総務課	
5	久慈秋まつり	商工観光課	
6	第15回幼年消防の集い	防災危機管理課	
7	第9回久慈あまちゃんマラソン大会	生涯学習課	

第2回！塩かげんもあまちゃん♪

減塩フェスタ in 久慈

申込必要

昨年度の減塩フェスタを踏まえ、今年度は、久慈市の食塩摂取の状況や、現在行っている減塩の取組み、減塩の実際を紹介します！もちろん、減塩みそ汁の試飲等もあります！
「しょっぺ～の、わんつか減らしてみっびゃあ！」（訳：少し減塩してみましょう）



日時 令和6年9月7日(土)

13時30分～15時30分（受付12時30分開始）

場所 久慈市文化会館 アンバーホール 小ホール（久慈市川崎町17-1）

ステージ

【挨拶】 久慈市長（国保久慈地区協議会会長） 遠藤 譲一

【講演】 座長：久慈医師会副会長 白戸 隆洋 先生

①「久慈市の食塩摂取量と食習慣～メディカル・メガバンク詳細二次調査より～」

講師：岩手医科大学/いわて東北メディカル・メガバンク機構臨床研修・疫学研究部門市町村支援分野

教授 岩淵 光子 氏

②「子どもの塩分カットばせ！」

発表：久慈市子育て世代包括支援センター 所長 板垣 泰子 氏

③「おいしく減塩・手軽に減塩～今日から始める“わんつか”な取組～」

講師：久慈保健所保健課 主任栄養士 古館 伸郎 氏

【加-ジグ】 久慈医師会会長 金子 卓司 先生



エントランス

減塩みそ汁の試飲



野菜摂取量測定



健康相談・栄養相談



申込 元気の泉保健推進課(☎: [0194-61-3316](tel:0194-61-3316))へ電話、
または、右の二次元コードから、お申込ください。



※お車でお越しの方は、アンバーホール、または、久慈市役所に駐車ください。

実施主体：久慈市

共催機関、団体：久慈医師会、久慈歯科医師会、久慈薬剤師会、公益社団法人岩手県栄養士会、久慈保健所
久慈市教育委員会、久慈市学校保健会、国民健康保険久慈地区協議会、久慈市食生活改善推進員協議会

避難所運営デジタル化実証実験の実施について

県では、デジタル技術を活用した災害対応力の強化を図るため、久慈市と連携して、「避難所運営デジタル化実証実験」を下記のとおり実施します。

今回の実証実験では、LINEアプリやマイナンバーカードの活用を想定した避難所受付や避難所外避難者の把握、システムを活用した支援物資の在庫管理等の実証実験を行いますので、取材いただきますようお願いいたします。

記

1 内容

(1) 避難所受付等のデジタル化

LINEアプリ等を活用した避難所受付や避難所外避難者の把握等の取組を実施
 ※宇部町日向町内会自主防災会が避難者役として参加

(2) 備蓄品管理・支援物資の要請等のデジタル化

システムを活用した備蓄品管理や、支援物資の要請・供給等の検証を実施

2 日時

令和6年9月18日（水） 9:00～15:50（予定）

内 容	時 間（予定）	備 考
避難所受付等のデジタル化		
紙受付	9:00～10:00	紙受付とデジタル受付等の事務 処理に要する時間を計測し、事 務負担の軽減効果を検証
デジタル受付	10:00～10:50	
混合受付（紙＋デジタル）	10:50～11:30	
備蓄品管理・支援物資要請等のデジタル化		
備蓄品管理	14:30～15:15	
支援物資の要請等	15:15～15:50	

3 場所

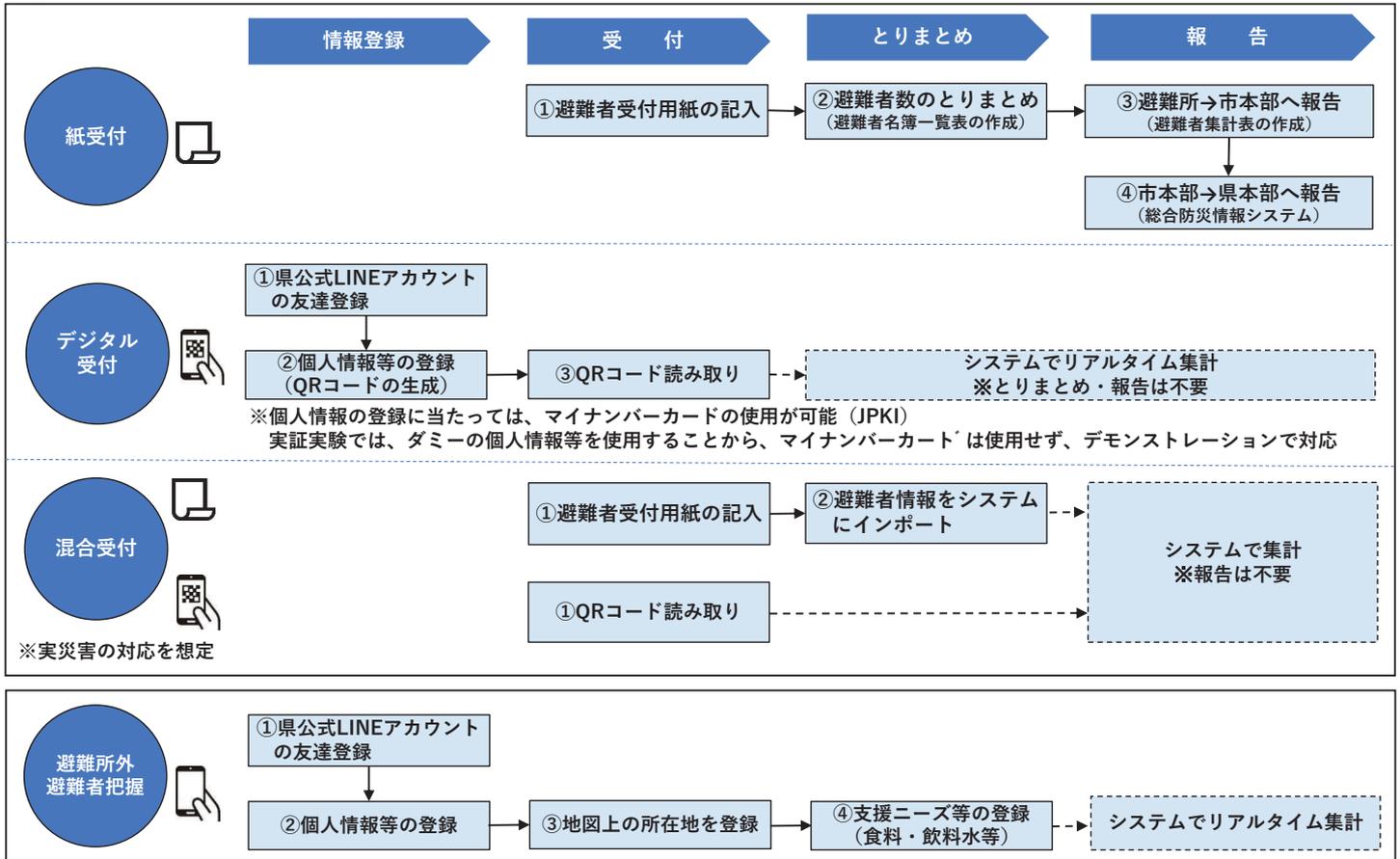
久慈市宇部市民センター（久慈市宇部町5-41）

4 その他

- 取材を希望される場合は、9月12日（木）までに「取材申込書」を岩手県復興防災部復興危機管理室あてFAXしてください。
- 当日、9時から取材をされる場合は、8時30分から45分までに受付（久慈市宇部市民センター入口）をしてください。その後、実証実験で活用するシステムの事前レクを行います。
 なお、途中から取材される場合は、時間が前後する可能性があるため、取材予定の実験開始予定時刻の15分前までにお越しください。
- 午前の実証実験終了後、希望される方には、システムを活用した避難所受付等を体験いただく機会を設けます。

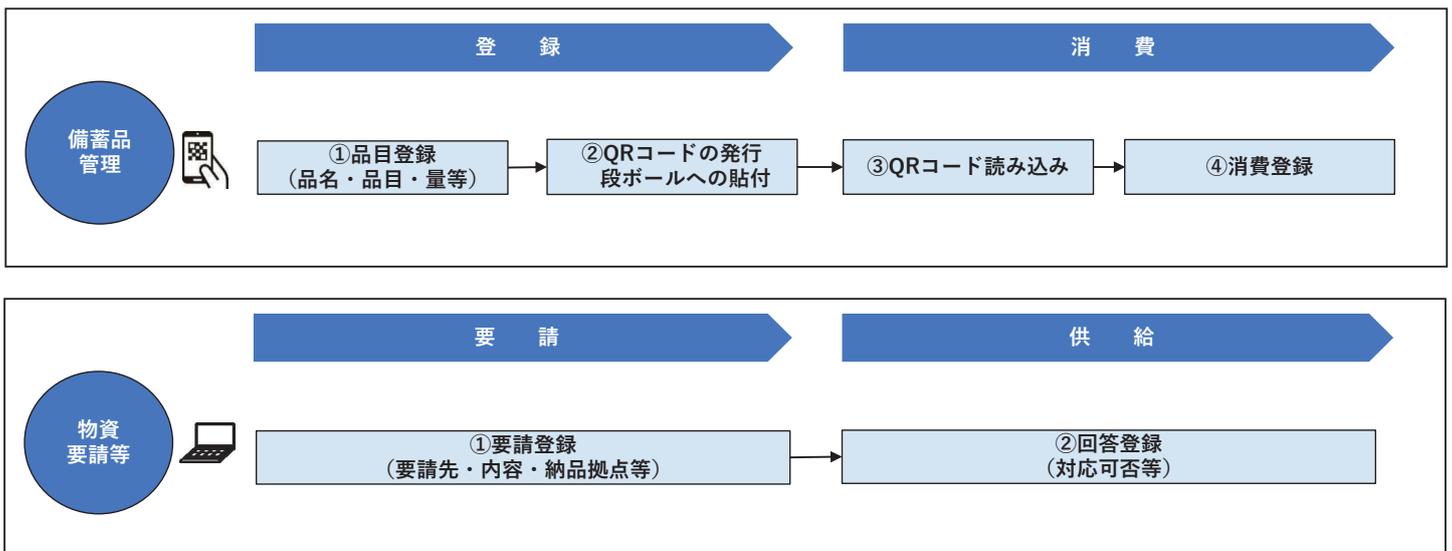
避難所受付等のデジタル化

- ① 以下の3パターンでの事務処理に要する時間を計測し、事務負担の軽減効果を検証
- ② 避難所外避難者の把握手法の検証



備蓄品管理・支援物資の要請等のデジタル化

- ① 備蓄品管理手法の検証
- ② 物資要請から供給手法の検証



クライペダ市姉妹都市締結 35 周年記念事業の概要

1 事業概要

クライペダ市姉妹都市締結 35 周年にあたり、クライペダ市長夫妻をはじめとする訪問団の来久に伴い、市民との交流事業をはじめ歓迎行事等を開催することにより、今後、更なる交流の絆を深めようとするものである。

2 受入期間

9月18日（水）～21日（土） 久慈市内3泊4日

3 来訪者

- (1) アルヴィダス・ヴァイトクス市長夫妻ほか4人(詳細別紙)
- (2) 駐日リトアニア共和国特命全権大使 オーレリウス・ジーカス閣下

4 日程（予定）

9月18日（水）

歓迎セレモニー（市役所）

地域概要講義（同上）

歓迎レセプション（久慈グランドホテル）

9月19日（木）

調印式（市役所）

議会交流（市役所）

久慈琥珀博物館見学

市内企業見学（㈱七星、宇部煎餅店）

久慈秋まつり前夜祭観覧（市内）

夕食会（会場調整中）

9月20日（金）

震災伝承施設等視察

（久慈地下水族科学館もぐらんびあ、東日本大震災モニュメント・ケルン）

文化体験（座禅）

久慈秋まつり見学

9月21日（金）

文化体験（茶道）

市内施設見学見学（道の駅いわて北三陸）

【別紙】

来訪者

(1) クライペダ市訪問団

- ① アルヴィダス・ヴァイトクス：クライペダ市長
- ② イローナ・ヴァイトクヴィエネ：クライペダ市長夫人
- ③ アルナス・トゥマ：クライペダ市議会議員
- ④ ジョランタ・トゥメイエネ：クライペダ市議会議員夫人
- ⑤ シギタス・ベネディクタス・ユルチス
：カトリック修道会フランシスコ会司祭
- ⑥ エスタ・アニリオネ：市長アドバイザー

(2) リトアニア大使館

- ① オーレリウス・ジーカス：駐日リトアニア共和国特命全権大使
- ② タマラ・ユハネウイチ：通訳

いわて

久慈

伝統の囃子と音頭、躍動の秋



令和6年 9/19 木曜日
前夜祭
 午後6時～
 久慈駅前広場
 山車はやし競演・みこし競演

9/20 金曜日
お通り
 午後4時～
 黒町～本町
 みこし・山車パレード

9/21 土曜日
中日
 午後2時～
 黒町～本町
 郷土芸能パレード

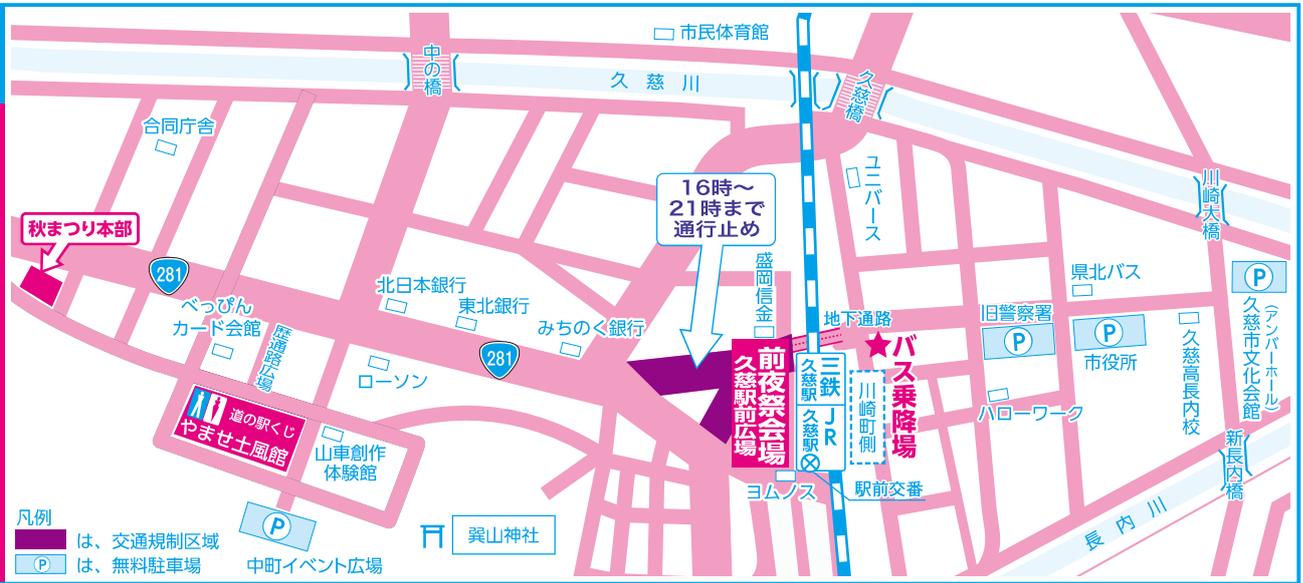
9/22 日曜日
お還り
 午後2時～
 本町～黒町
 みこし・山車パレード



高速道路		鉄道 新幹線	
仙台IC	山形宮城IC	東北	東日本
安代J.C.T	安代	久慈	八戸
久慈	久慈	久慈	久慈

19日

前夜祭・駐車場のご案内



市民バス JRバス う回運行及び交通規制時間のご案内

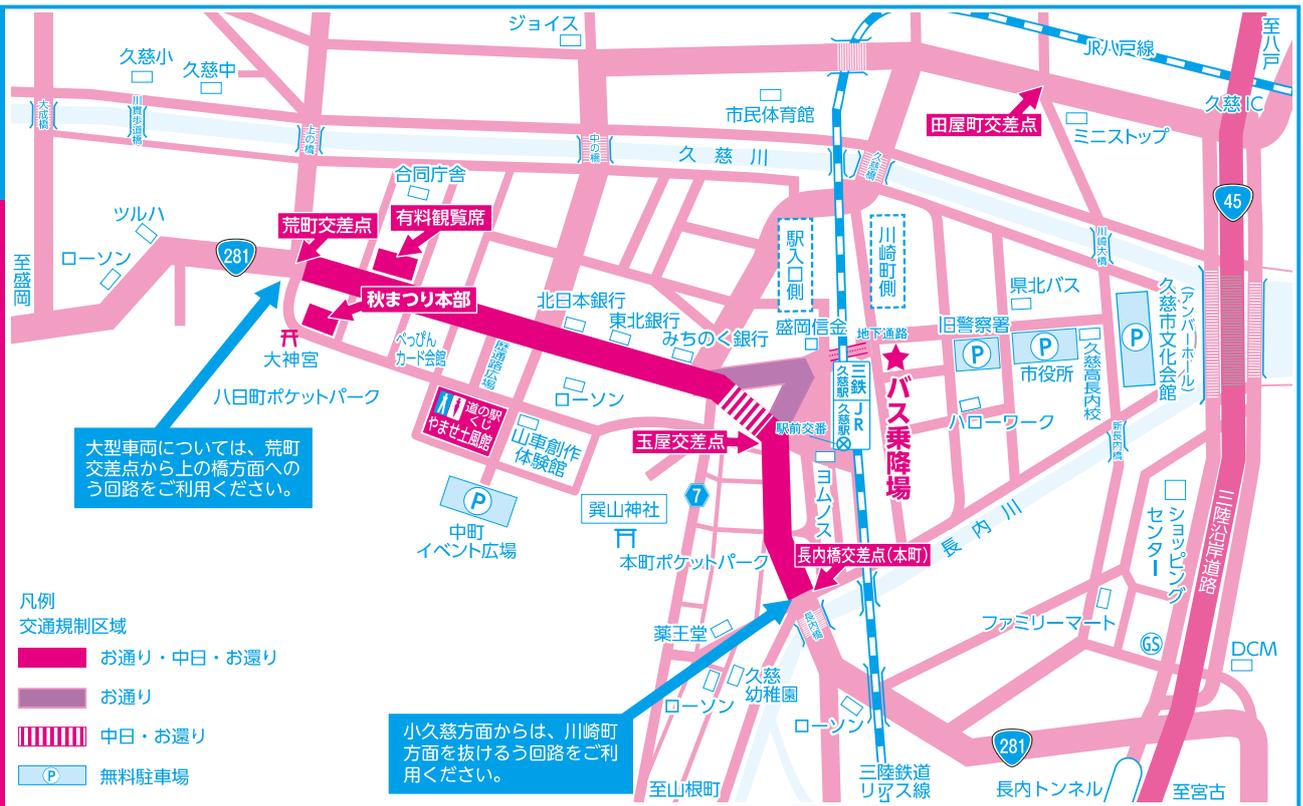
日程	交通規制時間	イベント
9月19日(木)	16:00~21:00	前夜祭
9月20日(金)	16:00~20:00	お通り
9月21日(土)	14:00~17:30	中日
9月22日(日)	14:00~18:00	お還り

バスの発着場所が変更になります。
 発着場所が久慈駅（駅入口側）から川崎町側へ変更（★）になります。
 バス利用者の方へ
 本町、やませ土風館、銀行前、十八日町には停まりません。
 最寄りのバス停をご利用願います。

久慈秋まつり期間中、バスは交通規制区間をう回して運行します。

20日
22日

交通規制・駐車場のご案内



一般車両う回路のご案内

- ※大型車以外は大成橋、長内橋交差点、田屋町交差点よりう回路をご利用下さい。う回路は現地に示してあります。
- ※大型車両については、荒町交差点から上の橋方面へのう回路をご利用下さい。また、小久慈方面からは、川崎町方面を抜けるう回路をご利用ください。

お願い

- ※指定の駐車場をご利用下さい。近隣のスーパー、店舗等の駐車場には駐車しないで下さい。
- ※各組山車の通行に伴い、交通規制時間以外にも通行止・一方通行等の交通規制が行われることがありますので、警察官・係員の指示に従って下さい。
- ※市内目抜き通り(荒町交差点～長内橋交差点)の大幅な交通規制により、非常に混雑いたします。公共交通機関は、遅延するおそれがありますので、時間に余裕をもってご移動ください。
- ※迷子や落とし物が発生した場合は、久慈秋まつり本部または最寄りの警察官にご連絡ください。

「第15回幼年消防の集い」開催要項

1 目的

幼年消防クラブ員及び指導者が一堂に会し、相互に交流を深めることにより、幼年消防クラブの健全なる活動を促進し、もって火災予防思想の普及、高揚を図る。

2 実施日時

令和6年9月26日（木）9時30分から12時00分まで

受付及び集合時間：幼年消防クラブ 9時00分～9時30分

来 賓 11時30分

3 開催会場

久慈市防災センター及び久慈消防署

4 主催

久慈地区幼少年婦人防火委員会

5 共催

久慈広域連合消防本部

岩手県消防協会久慈地区支部

久慈地区危険物安全協会

一般財団法人 日本防火・防災協会

6 後援

財団法人 岩手県消防協会久慈地区支部

岩手県幼少年婦人防火委員会

久慈市・洋野町・野田村・普代村

久慈市消防団・洋野町消防団・野田村消防団・普代村消防団

久慈地区婦人消防協力隊連絡協議会

7 参加クラブ

別紙参照

第15回幼年消防の集いプログラム

【アトラクションの部】 開始 9 時30分～

参加クラブの負担等を考慮し、前回の参加クラブによる演技交流から参加体験型の催しに変更した。

アトラクション 開始 9 時50分～11時20分

人数が均等になるよう園児を 6 グループに分け、約20分を目途に各ブースをローテーションし、6 グループが全ブースを体験できるよう実施。

◆消防・防災クイズ大会《防災センター 3 階》

防災に関するクイズ大会を実施

◆クラブ員大声選手権《防災センター 2 階視聴覚室》

「火事だー」等の声を発してもらい、音圧計にて音量を計測

◆煙体験 《防災センター 2 階シアタールーム》

スモークマシンを使用し煙を発生。煙内での避難行動の指導（低い姿勢で避難等）を含め、体験してもらう。口を覆うハンカチは啓発物品を使用。

◆記念写真撮影及び車両見学《1 階車庫前》

消防車前で記念撮影を実施。

その後、車両見学を行うが、乗車見学は行わない。

◆はしご車搭乗体験《1 階車庫前》

はしご搭乗体験を実施。1 度に 4 名程度を搭乗させる。

【式典の部】 開始11時30分～

来賓者の出席は式典のみとしたため、園児と集合時間が異なる

- ・開 会
- ・あいさつ 会長（消防長）
- ・来賓祝辞 久慈市長
- ・防火宣言 園児が防火宣言を行います。
- ・閉 会
- ・お菓子・景品配布

AMACHAN

第9回

久慈あまちゃんマラソン大会

あまちゃん街道の潮風にのり・颯爽に走ろう!



2024

9月29日 9時15分

久慈市漁業協同組合スタート

雨天
決行

申込締切
7月15日



10km部門



5km部門



2km部門



ファミリー・
ペア部門 (2km)



ファン・
ラン部門 (2km)

参加者 大募集!!

(先着1,500名)

参加賞
オリジナル
Tシャツ



大会ホームページ <https://www.city.kuji.iwate.jp/kosodate/bunka/taikushisetsu/amamara.html>

久慈あまちゃんマラソン大会

検索

<http://www.facebook.com/amachan.marason/>

<https://instagram.com/kujiamachanmarason>



主催/久慈市、久慈市教育委員会、(一社)久慈市体育協会

主管/久慈あまちゃんマラソン大会実行委員会、久慈市陸上競技協会

特別協賛/株式会社十文字チキンカンパニー

第9回久慈あまちゃんマラソン大会開催要項

【開催日】

令和6年9月29日（日）雨天決行

【会場】

久慈市漁業協同組合敷地内（岩手県久慈市長内町 42-6）

※当日の受付はありません。

【主催】 久慈市・久慈市教育委員会・（一社）久慈市体育協会

【主管】 久慈あまちゃんマラソン大会実行委員会・久慈市陸上競技協会

【競技規定】

2024年度日本陸上競技連盟競技規則に準拠する。

【参加資格】

健康に自信があり、所定の距離を完走できる方。10 kmは90分以内、5 kmは45分以内、2 kmは25分以内に完走できる方に限ります。

【受付】

当日受付はありません。必要物品、参加賞は事前送付致しますので、当日は開会式までにお集まりください。

【タイムスケジュール】（発走は全部門グロススタート方式）

種目等	種目番号	部門等	時間
開会式		全員	8：45～9：00
2km (500名) 漁協～玉の 脇往復 (表彰式 10時30分)	S	男子 小学5年生～6年生	9：15 (整列時間9：05)
	T	女子 小学5年生～6年生	
	U	男子 小学3年生～4年生	9：20 (整列時間9：05)
	V	女子 小学3年生～4年生	
	W	男子 小学1年生～2年生	9：25 (整列時間9：10)
	X	女子 小学1年生～2年生	
	Y	ファミリー・ペア (※一人は必ず小学生以下と すること)	9：30 (整列時間9：15)
Z	ファン・ラン		
10 km (600名) 漁協～五丈 の滝往復 (表彰式 11時30分)	A	男子 高校生以上 39歳以下	9：45 (整列時間9：30)
	B	男子 40歳以上 49歳以下	
	C	男子 50歳以上 59歳以下	
	D	男子 60歳以上	
	E	女子 高校生以上 39歳以下	
	F	女子 40歳以上 49歳以下	
	G	女子 50歳以上 59歳以下	

5 km (400名) 漁協～赤浜 展望台往復 表彰式 (11 時 00 分)	H	女子 60 歳以上	10 : 00 (整列時間 9 : 50)
	I	男子 高校生以上 39 歳以下	
	J	男子 40 歳以上 49 歳以下	
	K	男子 50 歳以上 59 歳以下	
	L	男子 60 歳以上	
	M	女子 高校生以上 39 歳以下	
	N	女子 40 歳以上 49 歳以下	
	O	女子 50 歳以上 59 歳以下	
	P	女子 60 歳以上	
	Q	男子 中学生	
R	女子 中学生		

【表彰・副賞】

- ・記録はグロスタイムで計測し、順位付け等もグロスタイムに基づき決定します。
- ・ファミリー・ペア、ファン・ランを除く各部門上位 6 位まで賞状をお渡しします (4 位から 6 位の入賞者は表彰式後、大会本部にてお渡しします)。当日、集計が完了次第、大会本部付近にて、表彰式をお行います。
- ・参加者全員に参加賞を贈呈します。アスリートビブス等と併せて事前に郵送いたします。
- ・当日の完走証の紙面での発行・配布は行いません。後日 WEB 完走証をダウンロードしてください。

【参加料】

距離	区分	参加料
10 km、5 km	一般	3,500 円
10 km、5 km	高校生	2,000 円
5 km	中学生	2,000 円
2 km	小学生	1,500 円
	ファミリー・ペア (着順・表彰なし)	3,500 円
	ファン・ラン (着順・表彰なし)	2,000 円

【アンケート】

- 当日、アンケートにご協力をお願いします。
- アンケートは Google フォームからも回答が可能です。

【申込方法】

- ・インターネット及びスマホサイト ※<https://runnet.jp>
エントリーは、インターネットまたはスマートフォンからが便利です。大会エントリーページの指示に従ってお申し込みください。支払方法は、申し込みの際に選択（コンビニ決済、クレジットカード）できます。エントリー手数料が別途かかります。参加料の入金をもって申込完了となりますのでご注意ください。
- ・郵便振替
専用の振替払込用紙（コピー不可）に必要事項を記入し、参加料を添えてゆうちょ銀行または郵便局窓口でお申し込みください。振替手数料が別途かかります。
- ・ふるさと納税
久慈市外在住の方は、ふるさと納税により、参加料の支払いが可能です。詳しくは、久慈市HPまたは事務局までお問合せください。

【計測チップについて】

- ・記録計測時に計測チップ（RSチップ）を使用します。アスリートビブス等と併せて事前に送付いたしますが、必ず計測チップをシューズに装着し出走してください。計測チップは絶対に外さないでください。（記録が計測されず、記録なしとなります。）
- ・計測チップはゴール後必ず返却してください。返却しなかった場合や、紛失された場合は、実費（500円）を負担していただきます。

【注意事項】

- 申込・受付関係
 - ・10 km（600名）、5 km（400名）、2 km（500名）の合計1,500名（先着順）とします。
定員に達した場合、及びその他の事情により、募集期間に関わらず募集を打ち切る場合があります。
 - ・参加申込者への参加案内は、9月13日（金）までに郵送します。（参加案内が届かない場合、お手数ですがご連絡をお願いします）
 - ・大会当日、アスリートビブス及び計測チップをお忘れになった場合、再発行手続きが必要になり、手数料500円を徴収させていただきます。また、参加賞は事前送付するため、再配布いたしません。
 - ・車イスでの参加はできません。目の不自由な方が参加される場合は、伴走者も申し込みが必要です。
 - ・未就学児は、保護者同伴により、ファミリー・ペアとファン・ランに参加可能です。同伴する保護者は、前述のいずれかの部門に申し込みが必要です。

○運営関係

- ・当日、震度4以上の地震発生、津波注意報発令、またはJアラート作動時は、主催者が発生状況を踏まえながら実施（継続）または中止の判断を行います。また、高波、暴風などの大会開催の可否判断は、午前5時に主催者が行います。

（問）久慈市体育協会 TEL：0194-61-3353

- ・大会を中止する判断に至った場合には、速やかに久慈市ホームページ等にその旨更新します。参加料の取扱いについては検討のうえお知らせいたします。
- ・悪天候及び落石等により、大尻～小袖間のコースが通行止めになった場合、10kmのコースについては久慈市漁協～赤浜展望台までの2往復コースとします。
- ・雨天決行しますので、体調等には十分配慮し参加してください。
- ・Jアラート（弾道ミサイル発射時）作動時には、近くのできるだけ頑丈な建物や地下に避難してください。建物が無い場合は物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部をしっかりと守ってください。

○権利関係

- ・大会の映像、写真、記事、記録などが新聞、テレビ、インターネット、広報などに掲載されます。その掲載権は主催者に属します。

○個人情報

- ・個人情報の取り扱いについて、主催者は個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取り扱います。大会参加者へのサービス向上を目的とし、参加案内、記録通知、関連情報の通知、次回大会案内、大会協賛・協力・関係団体からのサービスの提供、記録発表（ランキング等）に利用いたします。また、主催者もしくは委託先からの申込内容に関する確認連絡をさせていただきます。

○保険関係

- ・参加者全員をマラソン保険（免責事項あり）に主催者側で一括加入しますが、参加者は各自の責任において健康管理をし、あらかじめ医師の健康診断を受けることが望ましいです。また、当日は万が一のために健康保険証を持参してください。なお、感染症は対象外となりますので、ご了承ください。
- ・大会中の不慮の事故については応急措置をしますが他は各自の責任とします。なお、参加者が傷害を受けた場合は、市民総合賠償補償保険の範囲で保障します。

○ルール関係

- ・エントリー者以外の伴走、車などによる伴走は一切認めません。コース内に

入っての応援は絶対にしないでください。

- ベビーカー、車イス、ペットなどは走行に支障が出る恐れがあるのでコース内への持ち込みを禁止します。
- 各種目とも整列時間までにスタート地点（整列場所）に集合し係員の指示に従ってください。なお、スタート時にスタート地点にいない場合は失格といたします。
- 給水は走路左側の指定された場所でお取りください。給水コップ内の飲料は必ず飲み切り、カップは所定のゴミ箱に捨ててください。

○その他

- 手荷物預かり所を設けますが、貴重品は各自で保管願います。主催者は盗難、紛失などの責任は負いません。
- 会場内にゴミ箱は設置しませんので、ゴミや飲み残しは各自お持ち帰りください。
- 競技開催中は、大会関係車両以外はコースに入ることはできません。